



松久保（新幹線・新富士保線）

**松久保（新幹線・新富士保線所）**  
（前頁からの続き）  
保線所の若手社員は、業研

## 東海本部第32回大会で発言する代議員

---

[Home](#) | [About](#) | [Services](#) | [Contact](#)

電気職場と合同の分会だが、会議が開催しきれていないが開催に取り組んでいきたい。東京地区から静岡地区に転勤させられて8年経過するが、モニター通勤をもつて使いやすくする必要があるが、本人希望の自宅近くに転勤させることが必要。

（前頁からの続き）

松久保 新幹線・新電工保線所  
保線所の若手社員は、業研・QCが優先され、合間に本来の仕事をしている形となり勤務時間内に終わらない状態だ。「超勤を付けてください」と会社は強調するが、それでも若手社員はサービス労働を行なつてはいる。

みで、朝から的一日行動を取り組んできた。本部のスト戦術で

## 書記長集約（要旨）

上野書記長の集約の要旨は  
以下の通りです。

分会運動の活性化に取り組んで欲しい。JR北海道を見て  
も分かるように、公共交通を  
どのように守っていくのか、  
地域の仲間の声も聞きながら、

われはどう闘うのか、労働条件改善、地域共闘の闘い、関連労働者を含めた闘いを構築していくかなければならない。今的企业中心の社会を変えていくためにも、J A L闘争団の闘いを広めていくことが必要だ。

病院に通院を予定している時は夜勤明けの希望を受けて欲しい。外国人の対応が増えており、案内所の設置が必要だ。P H S 導入から15年程になるが、スマホ的なものに変更できないか。駅の総合点呼時に、30歳代の男性社員が倒れたが何事もなかつたように点呼を続

海に無人駆の有人化をきだ。リニアの建設に本部冊子の利用だけに海に無人駆の有人化をきだ。リニアの建設に本部冊子の利用だけに

る。建設予定地の住民があると言つてはいる。非を含めた判断が、少として必要なではな州のJR三社は黒字では大赤字で地方交通線としているが、これに無くさせないためにへ

要求すべし  
対して、なつてい  
は、問題建設の是  
該の組合いか。本  
いか。北海道を切ら  
上鉄道を切ら  
国單一組合の運動が重要になつてゐる。

浦山（新幹線・東京駅）

フレイキを回避したが貨物の員の声に応えられていない。JR 30年の合理化を検証するとともに、今後も「おかしいことをおかしいと」言える国労であるべきだ。

加藤（名古屋・多治）

若い社員に声を聞くに、課題に対しては超や業研が多すぎるとの事。無人駅は、ランティアが清掃してになっているが、黒窓になつていて、異常な現象になつた。

緑として国労は取り組みへきた  
**保線区)**  
と、課題  
声とともに  
勤となら  
なつてい  
地元のボ  
いる状態  
のJR東  
**大前**（名古屋・豊橋運輸区）  
組織拡大を積極的に取り組む  
ためにも、東海本部として組織  
拡大集会を開催すべき。乗務割  
勤務作成では、長時間の乗務は  
作らないよう求めたい。  
**井上**（静岡・静岡鉄道部）  
黒字になつた貨物で今回ベア

17人<sup>17</sup>の代議員から発言があつた。本部菊地委員長からもあつた、組織拡大に対し諦めず取り組みを強化していくことが重要だ。分会が国労運動の中心であることを再確認し、職場三大要求運動と絡めて、

構造矛盾の解決に向けた闘いをどう作っていくのか議論していくかなければならない。

いくためにも、J A L闘争団の闘いを広めていくことが必要だ。

「がんの保障」<新生まるためのがん保険Days、新生まるためのがん保険Daysプラス>



※詳しくは「契約概要」等をご覧ください。

アベニール株式会社  
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F  
TEL : 03-3437-6810 FAX : 03-3437-6822



、  
「引受保険会社」アフラック 東京第二法人営業部  
〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル  
当社保険に関するお問い合わせ・各種お手続き  
TEL:03-5901-0520 FAX:050-5555-0520

「生きる」を創る。Afiac